

## 令和元年度 学校生活相談センターの相談状況について(6月末現在)

心の支援課

## ◆件数・回数の同期比較◆

	前年度 H30年度(～6月末)	→	本年度 R1年度(～6月末)	
相談件数	204件	→	240件	(36件増)
延べ回数	307回	→	403回	(96回増)

## 1 相談の形態

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
電話	平日昼間	90	37.5%	138	34.2%
	夜間・休日	123	51.3%	203	50.4%
文書 (メール・FAX・手紙)	27	11.2%	60	14.9%	
来所	0	0.0%	2	0.5%	
計	240	100.0%	403	100.0%	

・前年度同期と比較すると、平日昼間・夜間共に増加傾向にあり、相談件数は、17.6%、延べ回数は、31.3%増加している。

・文書による相談も増えており、前年度同期に比べ相談件数で+12件、延べ回数で+26件増えている。

## 2 連携した案件

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
相談者から連携希望があった案件	13	5.4%	21	5.2%
傾聴を主とした案件	227	94.6%	382	94.8%
計	240	100.0%	403	100.0%

## 主な連携先

小中学校	… 4件	私学振興課	… 0件
県立高校	… 8件	こども・家庭課	… 0件
県教育委員会他課	… 5件	児童相談所	… 0件
教育事務所	… 1件	子ども支援センター	… 0件
市町村教育委員会	… 0件		

## 3 月別相談件数

区分	件数	割合	延べ回数	割合
4月	77	32.1%	111	27.6%
5月	89	37.1%	144	35.7%
6月	74	30.8%	148	36.7%
7月	0	0.0%	0	0.0%
8月	0	0.0%	0	0.0%
9月	0	0.0%	0	0.0%
10月	0	0.0%	0	0.0%
11月	0	0.0%	0	0.0%
12月	0	0.0%	0	0.0%
1月	0	0.0%	0	0.0%
2月	0	0.0%	0	0.0%
3月	0	0.0%	0	0.0%
計	240	100.0%	403	100.0%

#### 4 相談者の状況

##### (1) 主訴(相談者全体)

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	27	11.3%	33	8.2%
	不登校・登校渋り	29	12.1%	53	13.2%
	その他	57	23.7%	104	25.8%
学校・教師に関すること	69	28.7%	113	28.0%	
家庭・私生活に関すること	29	12.1%	58	14.4%	
意見・問い合わせ	22	9.2%	25	6.2%	
その他	7	2.9%	17	4.2%	
<b>計</b>	<b>240</b>	<b>100.0%</b>	<b>403</b>	<b>100.0%</b>	

##### (2) 主訴(子どものみ)

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合	
子どもに関すること	いじめ・嫌がらせ	8	11.9%	9	7.4%
	不登校・登校渋り	5	7.5%	10	8.3%
	その他	28	41.8%	55	45.5%
学校・教師に関すること	12	17.9%	27	22.3%	
家庭・私生活に関すること	8	11.9%	9	7.4%	
意見・問い合わせ	4	6.0%	5	4.1%	
その他	2	3.0%	6	5.0%	
<b>計</b>	<b>67</b>	<b>100.0%</b>	<b>121</b>	<b>100.0%</b>	

##### (3) 相談者の内訳

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
<b>子ども</b>	<b>67</b>	<b>27.9%</b>	<b>121</b>	<b>30.0%</b>
本人	67	27.9%	121	30.0%
本人以外の子ども	0	0.0%	0	0.0%
<b>大人</b>	<b>168</b>	<b>70.0%</b>	<b>276</b>	<b>68.5%</b>
父	21	8.8%	32	7.9%
母	126	52.5%	218	54.1%
祖父	3	1.2%	4	1.0%
祖母	4	1.7%	5	1.3%
その他の大人	14	5.8%	17	4.2%
不明	5	2.1%	6	1.5%
<b>計</b>	<b>240</b>	<b>100.0%</b>	<b>403</b>	<b>100.0%</b>

・大人からの相談件数が7割を占めた。前年度同期と比べると、父親からの割合が約3.4%、母親からの割合が約4.5%上がっている。

#### 5 相談対象者の状況

##### (1) 相談対象者の性別

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
男	96	40.0%	146	36.2%
女	116	48.3%	212	52.6%
不明	28	11.7%	45	11.2%
<b>計</b>	<b>240</b>	<b>100.0%</b>	<b>403</b>	<b>100.0%</b>

(2) 相談対象者の学校区分

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
就学前	2	0.8%	2	0.5%
小学生(低学年)	23	9.6%	26	6.4%
小学生(高学年)	33	13.7%	44	10.9%
中学生	62	25.8%	103	25.6%
高校生	100	41.7%	181	44.9%
その他	10	4.2%	24	6.0%
不明	10	4.2%	23	5.7%
計	240	100.0%	403	100.0%

(3) 学校の所在地域

区分	相談件数	割合	延べ回数	割合
北信	56	23.3%	136	33.7%
東信	22	9.2%	27	6.7%
中信	27	11.3%	38	9.4%
南信	24	10.0%	72	17.9%
その他	2	0.8%	2	0.5%
不明	109	45.4%	128	31.8%
計	240	100.0%	403	100.0%

- ・相談対象者は、女子の割合が若干高い。
- ・相談対象者の学校区分では、高校生が4割を超えている。

6月まとめ

- ・4月から延べ回数が3桁となる月が続いている。6月の延べ回数148回は、昨年度の最高を記録した7月の141回を超えた。
- ・相談対象者の学校区分別件数を見ると、小学校低学年の件数が4月、5月、6月と月を追う毎に前月の2倍以上に増え続けている。
- ・相談対象者が県外在住や大学生、成人であるような、イレギュラーな相談が目立った。